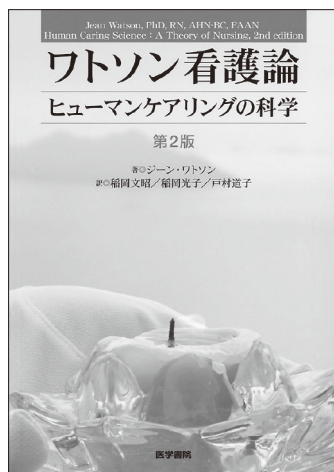


ワトソン看護論 ヒューマンケアリングの科学 第2版

著：ジーン・ワトソン
訳：稲岡文昭・稲岡光子・戸村道子
A5判・212ページ
定価：本体 2,700 円＋税
医学書院 (TEL.03-3817-5600)

伝統的な科学・医学モデルを脱却し、人間科学・実践科学として看護学独自の学問体系をめざすワトソン看護論が20余年ぶりに待望の改訂。看護の神髄ともいえるヒューマン・ケアリングの理論を中心に看護の本質を謳うワトソンの理論は、いまなお信奉を集める。すべての看護研究者に。



作業で語る事例報告 作業療法レジメの書きかた・考えかた

編：齋藤佑樹
B5判・176ページ
定価：本体 3,500 円＋税
医学書院 (TEL.03-3817-5600)

作業療法を学ぶ過程を、武芸習得の過程「守離破(しゅりは)」にたとえ、型を覚え、型から離れ、型を破って「自在の境地」に達するものと、編者齋藤氏は「序」で語る。型を打ち破ったのが、科学であり理論である。「自分の過去の経験がどんどん組織化されていく、あのときの感覚を思い出すと、今でも心が震える」と、その学びの感動を伝える。看護研究にとっても、有益な書。



クレイジー・イン・ジャパン べてるの家のエスノグラフィ

著：中村かれん
監訳：石原孝二・河野哲也
A5判・296ページ
定価：本体 2,200 円＋税
医学書院 (TEL.03-3817-5600)

「ケアをひらく」シリーズ最新刊。現在米国で教鞭をとる映像人類学者が約10年にわたって行なった、べてるの家におけるフィールドワークの成果。エスノグラフィという切り口による研究は類書と一線を画し、また、まず英語で出版されたことも「海外からの視点」という意味で新しい。看護研究者も他領域の研究者も必携の1冊。

